



伊藤 文  
藤 博  
議 員  
行政改革・内部監査  
の推進は

内部監査の目的は

質 問

内部監査の目的、実施頻度と監査方法及び行政改革推進に対する内部監査の役割について伺う。

市長答弁

内部監査の目的については、法令の遵守、事務処理のミス防止等を図り、市民の信頼回復と職員の意識改革を推進するものである。実施頻度については、20課について年1回実施し、必要な場合は臨時又は追加監査を随時実施



古川 昇  
議 員  
世界ジオパークと地域  
理科教育の振興は

世界ジオパークの  
教育面での推進は

質 問

世界ジオパークの教育面での推進及びジオパークと理科教育を推進する中核としての市理科教育センターの役割に

ついて伺う。

教育長答弁

教育面での推進について、一つは、地質・歴史や文化について、小中学校の教科学習の内容として地域の素材を活用した学習活動を推進している。もう一つは、生活科や総

する。また、監査方法については、内部監査員が内部監査チェックリストを作成し、適正に処理されているか、書類等の確認や聞き取りにより実施している。

行政改革推進に対する内部監査の役割については、内部監査の役割である事務処理のミス防止を図ることにより、行政改革の目的である業務の効率化や改善につなげていく。

合的な学習のテーマとして取り上げ、各ジオサイトの調査や体験活動を通して、魅力や価値を学んでおり、このような体験学習に基づき、ふるさと糸魚川についての想いや願い、愛着や誇りを高める教育活動を推進している。

理科教育センターの役割については、理科教育センターの所員が、ジオパークの地層や地質を中心とした小中学校理科学習や総合的な学習にかかわって、学習活動の指導講師等を積極的に行っている。

認知症への取り組みは

質 問

認知症対応における課題及び介護保険制度では補えない課題とその対応について伺う。

市長答弁

対応における課題については、介護保険の認定状況では、認知症と認知症状を有する障害高齢者を含めると、約2000人で今後も増加していくものと考えられ、その結果として、施設入所希望者が増加していることが課題で

ある。

介護保険制度では補えない課題とその対応については、介護保険制度では、国が施設整備数の上限を定めており、結果として施設の不足、入所待機者の増加につながっていることが課題である。こうした課題に対し、介護保険外の在宅福祉サービスの実施や、民生委員、家族の会の協力をいただき、個別の対応に努めている。

《その他質問項目》

・日本一の子どもを育てる

国体の評価と  
今後の課題は

質 問

競技運営と宿泊所等のもてなし部分で評価された点及び市民からの評価と意見について伺う。

市長答弁

競技運営については、日本ソフトボール協会、北信越ソフトボール協会から高い評価をいただいた。もてなしについては、児童・生徒が製作した「応援のぼり旗や看板」、

「郷土料理のふるまい」、「宿舎での対応」等、大会関係者から同じく高い評価をいただいた。

市民からの評価と意見については、一流の競技や大会の雰囲気に対して、大変良かったと好評を得た。

《その他質問項目》

・都市公園等の維持管理の現状と運営  
・糸魚川市管内の交通事故の現状と対策